

医師会から丹波篠山市の皆さまへ —新型コロナウイルスワクチン接種について—

新型コロナウイルスのワクチン接種が始まりました。ワクチンの入荷数は限られており、市民の皆さまには、今少し時間をいただかなくてはならない状況です。

新型コロナウイルスのワクチン接種は努力義務で、強制ではありません。かかりつけ医に相談して、年齢、基礎疾患、職業などをもとに、効果と副反応を考え、ご判断ください。高齢者の優先接種は、丹波篠山市では、診療所、病院で実施する個別接種を中心に、病院などの特設会場で実施する集団接種を併用していく予定です。個別接種は普段の健康状態を把握しているかかりつけ医で行うことで、安心感が得られ、移動の不自由な方にも対応することができます。また過去に重いアレルギー反応を示したことがある方は、スタッフの多い病院での接種を紹介することもできます。新型コロナウイルスのワクチンが、私たちが元の日常を取り戻すための切り札となることを願っています。

以下は、ワクチンと副反応についての現状を示しましたので、参考にしてください。



— ワクチンについて —

国は、先行する外国3社のワクチンの承認申請を受け、まずファイザー社のワクチンを特例承認しました。ファイザー社が行った臨床試験は、参加した43,500人の半数にワクチンを注射。残りに偽薬を注射し、1カ月後に何人が発症したかを検証しました。その結果、偽薬グループの167人、ワクチングループの8人が新型コロナウイルスに感染し、発症しました。ワクチングループの発症者数は偽薬グループの20分の1となり、何もしなければ20人発症するところを1人に抑えられた(有効率95%)と発表しています。

この臨床試験では10人が重症の新型コロナウイルスを発症し、うち9人が偽薬グループで、残り1人がワクチングループでした。モデルナ社の約30,000人を対象にした臨床試験では、ワクチングループでの重症患者は1人も出ませんでした。現在のところ、発症予防、重症化予防には大変効果の高いワクチンと考えられますが、感染予防効果の実証は困難で、ワクチンを接種し、感染はしているが発症はしていない方の存在も考えられます。感染を広げないために、マスクの着用や密を避けるなどの対応は今後も必要です。また、予防効果の持続期間や変異型ウイルスに対する効果は未知です。

— 副反応について —

副反応は、注射部の疼痛、発赤、腫脹などの局所反応は全ての予防注射に認められますが、発熱、倦怠感、頭痛、寒気などの全身反応は他の予防接種に比べてやや多い印象です。これらの全身反応は体が免疫を作るための反応で、ほとんどが2日以内に回復しています。アナフィラキシーショックは血圧低下や意識レベルの低下、呼吸困難など重い副反応ですが、症状出現時にはアドレナリンを筋肉注射することで対応できます。海外ではアナフィラキシーショックによる死亡例の報告はありません。

その他に考えられるワクチンの重い副反応には脳炎、脊髄炎、ギラン・バレー症候群などの神経系統の副反応や、ワクチンにより悪玉の抗体が作られ、感染時にかえって重症化する抗体依存性感染増強、出血傾向を示す血小板減少性紫斑病などがありますが、今のところそれらの報告はありません。

しかし、これらの副反応の観察期間はまだ150日前後で、より長期の副反応は未知です。また、臨床試験は欧米人を対象にした試験で、日本人を対象にしたデータではありませんので、人種差による影響も未知です。

丹波篠山市医師会 会長 芦田 定

ワクチン接種 が始まります



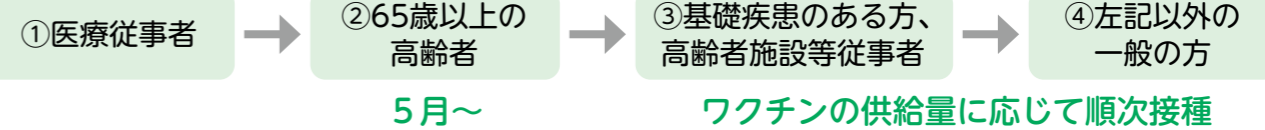
3月15日時点の情報を
もとに作成しています

新型コロナウイルスのワクチン接種が始まります。ワクチン接種は、ワクチンの供給状況などを考慮しながら、国が示すスケジュールに従って行います。詳細が決まり次第、市ホームページや広報紙などでお知らせし、対象者の方には順次通知を行います。

問い合わせ 丹波篠山市ワクチン専用コールセンター ☎590-2205 (健康課内)
(4月1日開設、平日8時30分~17時15分)
健康課 ☎594-1117

ワクチン接種の優先順位

接種対象者は16歳以上の方です。ワクチンの供給量が限られているため、ワクチンの接種は国が定める以下の優先順位で行われます。接種券は、4月中に『②の高齢者』の方から、優先順位に沿って送付する予定です。



※接種券の発送やワクチンの接種などは、今後の情勢に合わせ、国の方針が変わることも考えられます。市のスケジュールにも、変更が生じる場合がありますので、ご了承ください。

接種会場、接種方法

▶接種会場

市が指定する市内医療機関での個別接種
(市内20医療機関)
※高齢者施設等の入所者は施設内で接種を行います。

▶接種方法

接種を受けるためには、事前に予約が必要です。
●接種までの流れ
1. 対象の方に、市から接種券と予診票が届きます
2. 医療機関に接種日の予約をしてください
3. 予約した日時にワクチンを接種してください